

## 令和3年度 商業・サービス競争力強化連携支援事業(新連携支援事業) 採択プロジェクト一覧

番号	主たる研究実施場所(都道府県)	中小企業者	研究開発計画名	研究概要
1	秋田県	株式会社アルファシステム	高精度・迅速なフレイル健診システム開発事業	現在の口腔機能測定はアナログ機器が占めている。これをDX化するシステム機器を新たに開発し、効率を向上させ健診にかかる時間と担当する医療従事者の必要人数を現在の50%減し、健診者数を50%増とする。
2	山形県	株式会社石井製作所	インフラ・環境・農業分野にて使用可能なAI及びGPS・センサー技術を用いた斜面対応型無人草刈り機の開発	本事業では弊社の遠隔操作型小型草刈り機を、GPS やセンサー、カメラ等を用いた IT 技術の導入により、中山間地や土手、堤防等の斜面の区間内の除草を自動化する。また産学連携を通しインフラ環境分野への拡販・進出を計画する。
3	石川県	株式会社イー・トライアド	製造業向け動画とSNSによる非対面営業プラットフォームの構築	製造業を中心とした中小企業へ、動画発信を起点とした「非対面型営業活動」を支援する新たなサービスを提供し、プロダクトアウトとマーケットインを一気通貫に行うことができ、持続可能な「ものづくり」に貢献する。
4	栃木県	株式会社誠和	IoT・クラウド技術を活用した食農連携とSDGs推進による高生産性かつ持続可能なバリューチェーンの構築	IoT センサやクラウドを基盤に、フードロス削減のための需給マッチング、食の安全を推進するトレーサビリティ、川上と川下の双方を SDGs への取組状況を可視化する機能を持つ流通サービスを開発し、食の持続可能性の推進とバリューチェーン構築に取り組む。
5	東京都	株式会社ケイズデザインラボ	デジタルデータによる表面加飾技術の高度化に向けたプラットフォームサービス構築事業	日本の製造業が産業競争力を維持する為には DX 化を推進する必要がある。その転機になるのが、デジタルデータによる「デザイン性向上」である。本助成事業では製品の中でもデザイン性の高い表面加飾の分野のデジタル化を進めると共に、メーカー、サプライヤーの移行を推進するサービス事業構築により、市場の活性化と付加価値の向上を狙う。
6	東京都	株式会社イヤホンガイド	日本の伝統芸能をインバウンド増につなげる音声ガイドシステムの開発・事業化	日本の伝統芸能を観劇するインバウンド観光客が自身の所持するスマートフォンにアプリをインストールし、観劇中に自動的に読み上げられる自国語の音声解説を聞きながら理解を深めることができるようにするサービス。
7	愛知県	株式会社まるは	AI、IoTを活用した地場中小飲食店の経営安定化及び作業効率化のコンサルティングサービス事業	地場の飲食店が閉店に追い込まれることがない様に、IoT、AIを活用することで、経営安定化と顧客満足度を両立させるために、連携体と共に革新的な飲食店支援サービスを提供する事業である。
8	京都府	株式会社データグリッド	世界最高水準のデジタルヒューマン生成技術を活用した人物コンテンツ作成効率化サービス	コロナ禍で人物コンテンツ制作に苦しむ事業者を対象にした「デジタルヒューマンを簡単に作成し操作できるサービス」を開発する。世界有数のデジタルヒューマン生成技術を持つ弊社、情報セキュリティの第一人者、対象業界に精通するデザイン会社の3者連携で世界最高水準のサービス実現を目指す。
9	京都府	亀岡電子株式会社	土砂災害危険度予測のための土壌湧水量モニタリングシステムの開発	1 セット 20 万円程度の安価な「土壌湧水量モニタリングサービス」を開発し販売することで、豪雨時の土砂災害の危険度予測情報を提供するとともに、その地域に応じた土砂災害危険度予測手法の確立に寄与する。
10	山口県	ポーザー株式会社	転倒回避時の脳活動を応用した心身機能改善デジタル治療	プレフレイルに該当するシニアを対象に、脳を活性化させるリハビリと介護予防フィットネスサービスを提供する。スラックライン+VR装置やストレッチポールを用いたバランストレーニングで脳活性を起し、麻痺の治療や認知症を予防し健康寿命を延ばす。
11	山口県	株式会社アースクリエイティブ	インドネシア国における液膜曝気システムとIoT監視センサーによる浄化槽維持管理サービスの事業化	バリ島内の排水処理施設に IoT センサー、AI 送風機を導入することで従来の訪問型維持管理方式の概念を乗り越え、新時代のメンテナンス方式へと昇華させる。具体的にはIoT、WEB カメラ、AI 技術を用いて遠隔監視に重点を置いた新メンテナンス方式へ切り替え、維持管理効率化と人財活用を目指す。
12	福岡県	株式会社ピーエムティー	モデルベース最適化シミュレーションによる工場・倉庫等の自動化促進事業	自律搬送ロボット(AGV)の導入判断を促す最適導入台数シミュレーションソフトを開発する。AGVと人のモデル化を行い、AIで最適条件を瞬時に算出。IoTでAGV、人の動作データを収集し、モデルに反映することでシミュレーション精度を高める。
13	長崎県	オーシャンソリューションテクノロジー株式会社	水産業のスマート化による、市場流通からの違法漁獲物排除および海洋資源の持続的利用	違法操業による漁獲物の流通は、漁業者への脅威であり、消費者にとっても不安材料となっている。今回の水産業のスマート化事業により、①違法操業による漁獲物の排除、②善良な漁業者の生活向上、③消費者への安心安全の提供を実現するビジネス構築を目指す。